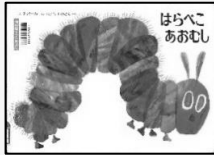


童心にかえる本

YASCメンバーが子どものとき好きだった本をアンケート！
この夏の終わり、童心にかえて、読みかえてみては？

『はらぺこあおむし』

エリック＝カール／さく
偕成社／出版



・腹ぺこすぎていろいろ
食べまくるのがかわいすぎるの
・おいそうな食べものが
たくさんでてる！



『どろろんびょういん
おいそがし』

荻田 澄子／作 かとうまふみ／絵
金の星社／出版



・おばけのユーモア
あふれる絵本
・最後は特におどろいた！
・妖怪に会いたくなる！



『グレッグのダメ日記』

グレッグ・ヘフリーの記録！
ジェフ・キニー／作
ポプラ社／出版



・グレッグの毎日の
おもしろ記録が
読んでいて楽しい！

他にも思い出深い本がたくさん！！

★『いちにちじごく』

ふくべ あきひろ／さく かわしまなえ／え PHP研究所／出版

★『どんぐりむらのぱんやさん』

なかや みわ／さく 学研教育出版／出版

★『チリとチリリ ゆきのひのおはなし』

どい かや／作 アリス館／出版

★『うさぎのくれたバレエシューズ』

安房直子／文 南塚直子／絵 小峰書店／出版

★『わたしのワンピース』

にしまき かやこ／えとぶん こぐま社／出版

子どものときの面白(?)エピソード

YASCメンバーのやんちゃな子ども時代のエピソードを聞きました！

幼稚園の運動会に向けて、
走る練習をしていた時、
母に「手をふって走って」と注意されて、
母に向かって手をふりながら走っていた。

かわいい♡

地面を掘ったら
ブラジルにいけると
思っていた。

ブラジルの人
聞こえますか～？

遊園地で違う人を
お父さんと勘違いして
話していた。

あるあるエピソード！

大事件だ！！

母をベランダに閉じ込めて
しまったことがある…

滑り台を降りるとき
「大好きな○○～」と言っていた。
ちなみに大好きなママとは
“絶対”に言わなかった。

ママさびしいよ～

高い所が好きで、
二階のロフトから
飛び降りた。

チャレンジャーだ！



発行
YAサポーターズ
知多市立中央図書館

知多市岡田字宝ノ脇22番地
Tel(0562)55-4349
Fax(0562)55-2379

[HP] <https://www.lib.city.chita.aichi.jp>
[X] 知多市立中央図書館
@chita_library

2025年8月20日 発行

司書の日

第42号

8月31日で
図書館開館45年に！
おめでとう！！



X(旧:twitter)r

HP

Instagram



イラスト: めんたいこ

図書館の座敷童

花子参上！

神出鬼没



いつも裸足？！

うちはこの図書館に住む
座敷童の花子じゃ。
仲良くしてたもう！！

人を驚かすことが
大好き

見た人に
幸運をもたらす

誰もいないはずの場所に
明かりがともっていたら
花子がいるかも？！

花子のいたずら？！

図書館スタッフが遭遇した不思議な現象

- ・誰もいないはずの館内から足音がきこえた！
- ・閉館して誰もいないのにエレベーターが勝手に動く...



漫画:シキ

花子が見た！！

知多市立中央図書館の歴史

昭和55年 8月 知多市立中央図書館開館

56年 3月 移動図書館車の運行開始(平成4年まで)

59年 1月 レコードの貸出開始

平成 2年10月 CD貸出開始

29年 8月 Twitter(現X)を開始

30年 5月 YAサポータークラブ活動開始

令和 3年 4月 十進分類擬人化キャラクター誕生
(でし丸's)

最初の蔵書数は約3万冊。
今はなんと約33万5千冊も
あるのじゃ！すごいじゃろ！！

レコードは今も図書館に
あるんじゃ。おまえさんは
レコード見たことあるかの？

YASCはこの年に
できたのじゃ！



図書館にいるかもしれない？

花子の愉快的妖怪フレンズ！



図書館にいそうな令和な妖怪をYASCメンバーが考えてみました！
もしかしたら、本当にいるかも…？

しき
清沙

本の挿絵に時折現れる妖怪。
元々読書家の大人しい女学生
だったが、花子に入れ知恵をされて
いたずらを覚えた。

PN:シキ、
つつん(線画)

へいかおじ

閉架書庫に住むおっさん妖怪。
花子を読み散らかした本を
片付けてくれる優しい妖怪。

PN:のっち



なぎ
風

軽薄そうに見えるが性格は
とてもやさしく知識量が半端ない。
花子とは本について語らっていて
仲が良い。

PN:めんたいこ、
つつん(線画)



しとしとん

天井に住み、雨漏りを引き起こす妖怪。
姿形は自由でどんな形にもなれる。
花子にリクエストされたゴリラの姿を気に入り
ずっとゴリラになっている子がいる。

PN:自称ゴリラの弟子



妖怪な本 あつめました。



『日本妖怪大事典』
水木しげる／画
村上健司／編著
KADOKAWA／出版



『鬼遊び』
広嶋玲子／作
小峰書店／出版



『ざしきわらし』
柳田国男／原作
京極夏彦／文
町田尚子／絵
汐文社／出版

あの妖怪、名前は知っているけど、
どんな妖怪だっけ？そんなあなたに！
この本は359ページもある素敵な
妖怪事典です。人魚や天狗など有名な妖怪
から知名度の低い妖怪までたくさん載って
います。
詳しい説明やイラストもあるのでとても
分かりやすいです。
これを読むとあなたも妖怪マニアに！
ぜひ手に取って見て下さい。

PN:はにわ

みなさんは鬼が出ると言われたら
信じますか？
信じないという人が多いと思いますが、
それがもしも本当だったらどうでしょう？
ある春、子どもたちは花輪あみや
おにごっこなどの遊びで遊んでいた。
そんな昔ながらの遊びは鬼も大好き。
遊んでいるうちに知らずに鬼を呼び
よせてしまった子どもたちに訪れる
「静かな恐怖」はどうなっていくのか？！
ドキドキハラハラを味わえる本です。

PN:めんたいこ

ざしきわらしのいる家は栄えるといわれる。
でも、ざしきわらしが去るとどうなるか…？

この本のおすすめポイントは話の文が
短くなっていて読みやすいところ。
絵本だけど、リアルなイラストで恐怖を
そそる。
自分の家は...とおもわず、考えてしまう！
あなたの家には…？

PN:mamako